

『月刊トライボロジー 7月号』に掲載 ～ MHCベアリングチェッカー / 閑話休題～

『月刊 トライボロジー 7月号』(株式会社新樹社発行)に、「MHCベアリングチェッカー」の広告を出稿、コラム『旅』と『レジリエンス』が掲載されました。

◆対象製品：「MHCベアリングチェッカー」

◆掲載内容：



軸受の状態診断をはじめたい方に最適!
MHC ベアリングチェッカー

Point 1 簡単・スピーディに軸受の状態を「良好」「注意」「不良」の3段階表示
マグネット式センサをケーシングに設置し、ボタンを押すだけで計測完了、結果を表示!

Point 2 AE技術を採用! 潤滑不良などの微細なトラブルを早期に検知
適切なタイミングで給油することで、部品の寿命が期待できます。

出展 メンテナンス・レジリエンス TOKYO 7/19(水)・21(金) ブースNo. 東3ホール 3F-41
東京ビッグサイト

日本総代理店 お問合せ先 **鉄原実業株式会社** 東京都練馬区北町7-13-19 TEL:03-3937-0631 <http://www.tetsugen.com>

製造元 **HOLROYD** パーカークロムエイク MHCベアリングチェッカー



閑話休題
「旅」と「レジリエンス」

石田有紀
鉄原実業海外製品部 マーケティング担当

旅の「はじめ」
今年のゴールデン・ウィークも旅に出た。ここ数年は、6～8日程度の長期休みを利用して年に2回は海外に行くのが日課ならぬ「年課」になっている。今回の行き先はイギリス。大学時代の友人と二人。勝手気ままな個人フリープランの旅だ。フライト、ホテル、現地ツアーなど、すべて自分たちで手配する。同様の旅を過去、オーストラリアで2回、ベルギー・オランダ、サンフランシスコでしてきた。正直、最近は無語症であれどひり旅であっても同僚とこなせるようになっていたこともあり、今回も万幸順調に事が運ぶと信じて疑わなかった。

ロンドン初日の午後8時、空港からバスで帰ったところにある大学の街、オックスフォードに私たちがいた。重たいスーツケースを引きずりながら、バス停から徒歩20分、ようやくたどり着いたゲストハウス(いわゆるB&B)で待って

「旅」(参考書籍:『なぜ、一流の人は予約は入っていないか』 池田知久著)のことが引く、とほまきさかこういう時代をいうのだろうか。しかし、それと同時に口をついた言葉があった。「予約はしていません。これがReference No.(予約番号)です。そこからは友人と必死に交渉。調べてもらったところ、ゲストハウス側にミスがあったようで、キャンセルが出た部屋に前泊することになった。ただし、次の日は満室とのこと。別のB&Bへの連絡や手配をお願いし、部屋に入って着る荷物の9時手配。初めての経験に、旅の始まりで遭遇するとは!以前にもヒューストンの空港で前泊分かつた。小部屋に2時間ばかり拘束されるという「はじめ」を経験したが、その時よりも冷静な対応ができた自分に驚き、そして嬉しくも思った。

旅することの意義
私が旅に出る理由、それは主に二つある。一つは、単なる知的好奇心からだ。特に興味をひかれるのがヨーロッパ。多数現存する世界遺産や歴史ある建物を眺めつつ、思いっきり息を吸い込む。そして過去同じようにこの石畳の上を歩いた人々に想いを馳せる。

もう一つの理由、それは、ストレス耐性をつけるためだ。皆さんは「レジリエンス」という言葉を耳にしたことがあるだろうか。全米心理学会での説明では「逆境や困難、強いストレスに直面した時に、適応する精神力と心身のプロセス」とあり、テレビ番組でも取り上げられた。レジリエンスが高い人の特徴は三つあるのだという。それは「回復力」「衝動力」「適応力」(参考書籍:『なぜ、一流の人はハードワークでも心が疲れないのか?』久保田真司著)。まさに私に足りない素質が三拍子揃っているではないか。職みると、物心ついた頃からインテラーなことがとにかく苦手で、普段持っている電卓に凝縮が凝縮しただけで心臓の音がしばらく耳に残ると、社会人になってからは、「仕事をやる」という行為そのものが「インテリジェンス」ということをいまだによく覚えている。さすがに数か月もすれば、彼らと日常の光景になっただけだが、それでもやはり「突進の何かが怖い」。昔、先輩に「竹のようにしなやかなのが社会に身を置いて生きていくには必要で、私はそれが足りないからある日ははっさり折れそうだと、いれたことがあった。そんな折、フーで参加するよりも自分たちで手配したほうが格安で海外旅行に行けることを知ったインテリジェンスへの耐性づくりに利用しよう」と考えた。奇しくも、そういう意味でとらえれば、今回は貴重な体験をすることができたわけだ。

「レジリエンス」とは、まさに変化の激しい現代社会を生きる私たちが、強いものにまかれるわけでもなく、正面からぶつかっていくためにも必要不可欠なスキル。私は天から与えられる仕事だけではなく、自ら選択した地を旅すること、こころから思いを込めていかないと。この思いがきっと、これからの私を「海外へ」と駆り立てるのだらう。それは「回復力」「衝動力」

このように「出陣」も旅の魅力

1 月刊トライボロジー 2017.7 2017.7 月刊トライボロジー 1

【本件に関するお問い合わせ】

鉄原実業株式会社

〒179-0081 東京都練馬区北町7-13-19 TEL:03-3937-0631 FAX:03-3937-1572